

令和 7 年度 前期

宇都宮市民大学

募集期間 4/1 (火)~4/15 (火)

専門講座

I 郷土を愛する 「宇都宮学」コース

- 1 宇都宮空襲
- 2 フランク・ロイド・ライトが
拓いた大谷石
～大谷石はなぜ有名になったのか～

II 今を読み解く 現代社会コース

- 3 今を、これからを生きる
私の「礎」
～「経験」から学ぶ
「自分らしさ」のを見つけ方～
- 4 逃げ地図作り
～災害から命を守る～

III 暮らしを彩る 文化・教養コース

- 5 下野の民衆(農民・工人・商人)は
江戸時代をどのように生きたのか?
～徳川家康によってつくられた
幕藩体制下、一般民衆の生活は～
- 6 「食・健・音」で人生の過ごし方
をより豊かに
～日々の暮らしを豊かにするために～
【宇都宮短期大学連携講座】

1 宇都宮空襲

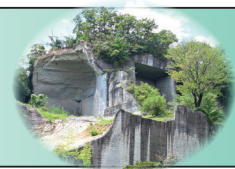


概要 2025年で宇都宮空襲から80年を迎えます。1945年7月12日深夜、米軍機により市街地の3分の2以上が焼き払われ620人以上の死者、1,100人以上の負傷者を出す大惨事となりました。節目の年にあたり、もう一度米軍資料を通して宇都宮が攻撃目標とされた理由とその優先順位、そして実際の空襲の状況を確認していきましょう。また、最近発見された資料から宇都宮刑務所の空襲を紹介し、『うつのみや空襲』では触れられなかった被災者のその後を紹介していきます。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月22日～7月3日の木曜日 午前10時～正午 **定員** 90名 **受講料** 3,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月22日 (木曜日)	軍都宇都宮の誕生 ～14師団の招致～	元宇都宮市文化財保護委員会 委員長 大嶽 浩良 氏	講義
2	5月29日 (木曜日)	需軍工場の進出 ～中島飛行機と関東工業～		
3	6月 5日 (木曜日)	米軍は宇都宮を全国的にどう位置付けたか？ ～中小都市空襲～		
4	6月12日 (木曜日)	宇都宮空襲 I ～米軍は宇都宮をどう捉えたのか？～		
5	6月19日 (木曜日)	宇都宮空襲 II ～空襲当夜の天候と実際の被害状況～		
6	6月26日 (木曜日)	最近判明した宇都宮刑務所空襲 ～刑務所の歴史と変遷～		
7	7月 3日 (木曜日)	空襲被災者のその後 ～陽南地区の成立～		

2 フランク・ロイド・ライトが拓いた大谷石 ～大谷石はなぜ有名になったのか～



概要 フランク・ロイド・ライトと弟子たちを中心に、日本の近代建築と、素材としての大谷石の歴史を振り返ります。ライトといえば帝国ホテルで有名ですが、そのほかにはどのような建造物があるのでしょうか。また、明治以降、大谷石は日本の近代建築にどのように利用されてきたのでしょうか。この講座では、大谷石が日本の建築物と宇都宮の文化に与えてきた影響を探ります。これまでとは違った視点から「大谷石文化」を学んでみませんか。

会場 人材かがやきセンター研修室 (中央生涯学習センター5階) **期間** 5月23日～7月4日の金曜日 午前10時～正午 **定員** 90名 **受講料** 3,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月23日 (金曜日)	フランク・ロイド・ライトと日本の接点 ～日本に向けられた近代建築家の眼差し～	文星芸術大学 非常勤講師 橋本 優子 氏	講義
2	5月30日 (金曜日)	わが国の近代建築における国産石材 ～明治政府の全国石材調査～		
3	6月 6日 (金曜日)	ライトを魅了した大谷石 ～帝国ホテル新館ほか、ライト式建築における大谷石～		
4	6月13日 (金曜日)	遠藤新、アントニン・レーモンドらライト事務所出身者と大谷石 ～ライトへの信奉と批判、ホテル山について～		
5	6月20日 (金曜日)	産地に花開いた風土的モダニズム ～ライト館に影響を受けた大谷石デザインと建築物～		
6	6月27日 (金曜日)	大谷石による近代日本の教会建築 ～中世西洋から近代日本建築の架け橋～		
7	7月 4日 (金曜日)	宇都宮の風土・文化と大谷石の関わり ～大谷石の近代と世界観～		

3

いしずえ
今を、これからを生きる私の「礎」
～「経験」から学ぶ「自分らしさ」のを見つけ方～

概要

あなたが大切にしていることは何ですか。歩んできた経験に向き合い、これからをより「私らしく」生きるために人生を振り返ってみませんか。本講座では自分について「語る」と「聴く」ことを大切に、毎回あなたがどのように感じたかをメモ書き程度に提出してもらい、講師陣でシェアします。全講義を終えた時に、明るい気持ちプラスされますように。なお、安心安全な語りの場を提供するため、守秘義務を受講の条件とさせていただきます。

会場

人材かがやきセンター研修室
(中央生涯学習センター5階)
※第6回は宇都宮市立中央図書館

期間

5月27日～7月8日の火曜日
午前10時～正午

定員

70名

受講料

3,500円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月27日 (火曜日)	〈わたし〉をひもとく ～わたしの「大切」を言葉にのせて～	済生会宇都宮病院 公認心理師 目加田 敏浩 氏	講義 WS
2	6月 3日 (火曜日)	あなたの思いを形にする ～自分のことを本にまとめた人の事例紹介～	「花いちもんめー亡き娘へ、あなたが生きた四十三年ー」 著者 伊東 桂子 氏 フリーライター 飯田 絵里 氏	
3	6月10日 (火曜日)	大切なあなたの一曲	済生会宇都宮病院 音楽療法士 金子 悦子 氏	
4	6月17日 (火曜日)	今、ここから、これから。 地域に生きる、終章を生きる	ゆいの里@那須塩原 公認心理師 飯島 恵子 氏	
5	6月24日 (火曜日)	私の物語、あなたの物語	栃木県立がんセンター 看護師 高田 芳枝 氏	
6	7月 1日 (火曜日)	図書館を活用しよう ～「わたし」の背景を知るために～	宇都宮市立中央図書館職員	
7	7月 8日 (火曜日)	講座を通して感じたことをシェアしよう ～自己肯定感をもってこれからを生きる～	栃木県立がんセンター 看護師 高田 芳枝 氏 ほか	

WS（ワークショップ）：グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

4

逃げ地図作り
～災害から命を守る～

概要

2011年（平成23年）の東日本大震災や、2019年（令和元年）東日本台風での田川等の氾濫により、宇都宮市民はこれまでに経験した事のない大きな被害に見舞われました。そして、いざ避難という時には、住民同士の助け合い（共助）が大切になってきます。

「逃げ地図作り」では、様々な事情をもつ住民同士の対話を通して、災害時のリスクに関わる情報共有や意見交換を促すことで、相互理解を深め、信頼関係を構築していきます。

共助としての「逃げ地図作り」。その作成方法を、本講座で学びませんか？

会場

人材かがやきセンター研修室
(中央生涯学習センター5階)

期間

5月20日～6月24日の火曜日
午後2時～午後4時

定員

50名

受講料

3,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月20日 (火曜日)	自助・共助・公助で進める地域防災	宇都宮大学 地域デザイン科学部 准教授 近藤 伸也 氏	講義
2	5月27日 (火曜日)	令和元年東日本台風を振り返る	宇都宮大学 地域デザインセンター コーディネーター 土崎 雄祐 氏	
3	6月 3日 (火曜日)	逃げ地図作り ～逃げ地図作りの目的と概要、 および洪水に備えた逃げ地図の作成方法①～	日本都市計画家協会 理事 井上 雅子 氏	講義 WS
4	6月10日 (火曜日)	逃げ地図作り ～地域を学ぶ町歩き～		講義 町歩き
5	6月17日 (火曜日)	逃げ地図作り ～洪水に備えた逃げ地図の作成方法②～		講義 WS
6	6月24日 (火曜日)	逃げ地図作り ～地震火災に備えた逃げ地図の作成方法～		

WS（ワークショップ）：グループで意見交換や共同作業を行いながら進める参加型学習方法

5 下野の民衆(農民・工人・商人)は江戸時代をどのように生きたのか? ～徳川家康によってつくられた幕藩体制下、一般民衆の生活は～



概要

徳川家康によってつくられた幕藩体制と平和な時代と言われている「江戸時代」265年の中で、下野の民衆(農民・工人・商人)たちはどのように生き、生計を立てていたのでしょうか?交通の要衝、陸・水路の発達、新しい農産物の生産、村を守るための治安組織、二宮尊徳らによる村の復興策の実践など、いろいろな事象が確認される時代。下野の民衆の目線で、江戸時代を再確認してみませんか?

会場

人材かがやきセンター研修室
(中央生涯学習センター5階)

期間

5月19日～7月7日の月曜日
午前10時～正午

定員

90名

受講料

4,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	5月19日 (月曜日)	日光山再興への戦略 ～天海僧正と将軍・徳川家光のもくろみ～	筑波大学 人文社会系 准教授 山澤 学 氏	講義
2	5月26日 (月曜日)	一大イベント、日光社参の真実 ～日光社参で権力の誇示～	下野民俗研究会 神野 安伸 氏	
3	6月 2日 (月曜日)	近世下野の文化を探る ～庶民の楽しみ、歌を詠む～	栃木県歴史文化研究会 会員 竹末 廣美 氏	
4	6月 9日 (月曜日)	「城下」の町並みと商い ～宇都宮の「まちなか」をみる～	東北大学 東北アジア研究センター 助教 寺内 由佳 氏	
5	6月16日 (月曜日)	「真岡木綿」を知ろう! ～生産・流通と商人～		
6	6月23日 (月曜日)	下野の治安組織ー民衆(農民)の生きる力 ～盗賊や浪人からどのように村を守ったか?～	元栃木県立文書館 川田 純之 氏	
7	6月30日 (月曜日)	下野民衆の生業選択 ～社会の変化に対応する農民の力～	常磐大学 人間科学部 教授 平野 哲也 氏	
8	7月 7日 (月曜日)	下野の農耕文化 ～農書に凝縮された農民の知恵と工夫～		

専門講座 Ⅲ 暮らしを彩る文化・教養コース

宇都宮短期大学連携講座

6 「食・健・音」で人生の過ごし方をより豊かに ～日々の暮らしを豊かにするために～



概要

魅力ある宇都宮で元気に過ごすため、「食」「健」「音」について学ぶ講座です。人は毎日食事をすることで身体をつくっています。栄養について学び、福祉について学び、健康を維持するために適度で簡単な運動を学びましょう。また、音楽による効果として精神的な安定、身体の運動性の向上、コミュニケーションの支援、脳の活性化、リラクゼーションなどがあげられます。「食」「健」「音」で人生の過ごし方をより豊かにしてみませんか。

会場

人材かがやきセンター研修室
(中央生涯学習センター5階)

期間

6月5日～7月10日の木曜日
午後2時～午後4時

定員

90名

受講料

3,000円

回	日程	学習テーマ	講師	学習方法
1	6月 5日 (木曜日)	食べることは生きること ～病気の予防・生活の質向上～	宇都宮短期大学食物栄養学科 教授 松田 千鶴 氏	講義
2	6月12日 (木曜日)	食事と健康 ～栄養と心のバランス～	宇都宮短期大学食物栄養学科 教授 布川 かおる 氏	
3	6月19日 (木曜日)	こころとからだのしくみ ～こころとからだを一体的に捉える～	宇都宮短期大学人間福祉学科 教授 益川 順子 氏	
4	6月26日 (木曜日)	からだの運動 ～骨・関節・筋に関する基礎知識～	宇都宮短期大学人間福祉学科 教授 小野 篤司 氏	
5	7月 3日 (木曜日)	音楽と人との新しい関わり ～音楽療法プログラムの心身への効果～	宇都宮共和大学子ども生活学部 准教授 大島 美知恵 氏	
6	7月10日 (木曜日)	通じ合う音楽・心 ～懐かしい歌、音楽を共に～	宇都宮短期大学音楽科 講師 篠崎 加奈子 氏 専任講師 坪山 恵子 氏	

受講のご案内

宇都宮市民大学は平成5年の開講以来、市民の皆様の高度で専門的な学習ニーズにお応えするため、心豊かに市民生活を送るための教養講座や、郷土愛を育む地域の文化・歴史講座など、様々な講座を開設しています。

講座内容

1ページから3ページをご覧ください。

対 象

宇都宮市内に在住、通勤・通学している人。
ただし、応募者が定員に満たない講座のみ、市外の人でも受講できます。

申込方法

下記のいずれかの方法でお申し込みください。

①「申込専用フォーム」にアクセスする

→右記のQRコードを読み込み、申込専用フォームに必要事項を入力してください。

申込専用
フォーム→



②ファクス、郵便はがきで送る

→記載例を参考に下記の必要事項を明記し、市民大学事務局にお送りください。

必要事項

- ①希望専門講座名 ②氏名（フリガナ）
③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年代
⑦過去の受講経験の有無

—— 記載例 ——

- ①希望専門講座名 ④逃げ地図作り
⑥「食・健・音」で人生の過ごし方をより豊かに
②氏名（フリガナ） 宇都宮 花子（ウツノミヤ ハナコ）
③郵便番号 320-0806
④住所 宇都宮市中央1-1-13
⑤電話番号 632-6332
⑥年 代 30代
⑦受講経験の有無 あり

③市民大学事務局の窓口で申込用紙に記入して提出する

→市民大学事務局（人材かがやきセンター内）の受付窓口にお越しください。
所在地：宇都宮市中央1-1-13（中央生涯学習センター4階）

●受付日時

平日の午前8時30分～
午後5時15分

申込期間

令和7年4月1日（火）～4月15日（火） 必着

※応募者が定員に満たない講座に限り、4月16日（水）から4月30日（水）まで随時お申し込みができます。ご希望の講座の応募状況を電話でお問合せの上、上記申込方法にてお申し込みください。

結果通知

受講の可否は、4月末頃に、申込者全員に通知します。

※応募者が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。

お申し込みについて

- 1人で複数の専門講座に申し込むこともできます。
- 電話・Eメールによる受付はいたしません。
- 個人情報については、宇都宮市民大学・人材かがやきセンターが実施する事業にのみ使用させていただきます。
- 託児サービスは実施いたしません。
- 受講料は結果通知に同封する「払込取扱票」にてお近くの郵便局等で納付いただきます。振込手数料は受講者負担となりますので、あらかじめご了承ください。
- 受講決定後にやむを得ない理由で講座の受講をとりやめる場合は、Eメールやファクスなどで、必ず市民大学事務局にご連絡ください。（電話での受付は行っておりません。）なお、いただいた受講料の返金はいたしません。

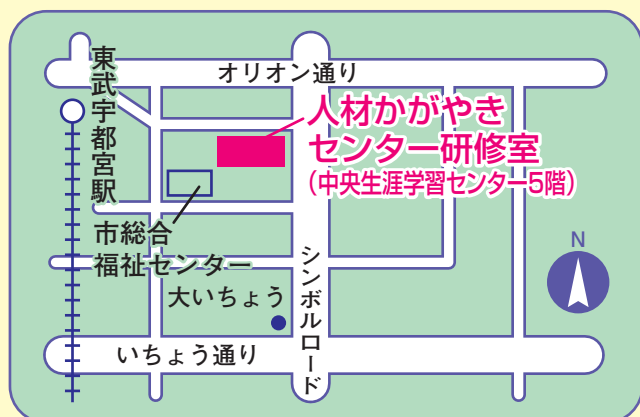
市民大学を受講される皆様へ

受講上のお願い

- マスクの着用については個人の判断となりますので、着用するマスクは各自で準備をお願いします。また、飲み物等での暑さ対策やひざ掛け等での寒さ対策も各自で準備をお願いします。

その他

- 講師の所属や役職等は令和7年3月19日時点のものです。
- 状況により内容を変更、または開催を中止する場合があります。



お問い合わせ・お申し込み先

宇都宮市民大学事務局（人材かがやきセンター内）

〒320-0806 宇都宮市中央1-1-13

（中央生涯学習センター4階）

TEL：028-632-6332（お問い合わせのみ）

FAX：028-632-6336

Mail：college@city.utsunomiya.tochigi.jp
（お問い合わせのみ）

会場アクセス

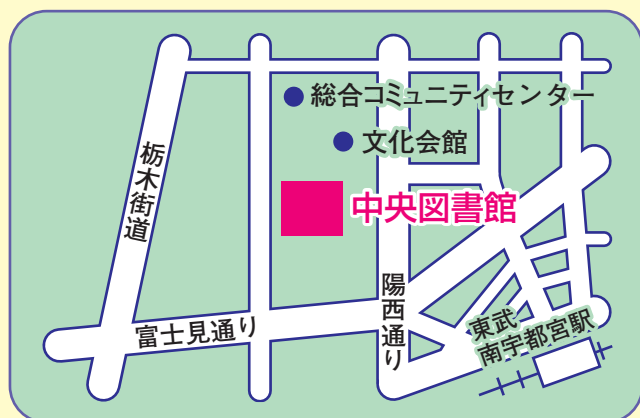
【人材かがやきセンター】

- ・東武宇都宮駅から徒歩5分
- ・関東バス・JRバス関東「県庁前」下車、徒歩5分
- ・市内循環バス「きぶな」で「総合福祉センター前」下車

【宇都宮市立中央図書館】

- ・関東バス「文化会館前」下車、徒歩3分
- ・関東バス「文化会館西口」下車、徒歩5分
- ・「東武南宇都宮駅」下車、徒歩10分

※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。



表紙イラスト『学びの大樹』

制作：宇都宮メディア・アーツ専門学校
ビジュアルデザイン科 鱈淵 遥菜さん

制作者コメント

全体的に落ち着きのあるパステルカラーを使用しました。様々な専門分野が学べることを伝えたかったので、「たくさん学びの実をつけて成長する大樹」をイメージして制作しました。右下にある鉛筆の家は、生活や環境の分野もあったので、生活や環境についても学べるということを表しました。



●発行 / 2025年4月1日

●発行人 / 宇都宮市民大学運営協議会

●主催 / 宇都宮市 宇都宮市教育委員会

●実施 / 宇都宮市民大学運営協議会